

10月沿岸定線栄養塩測定結果

平成29年10月19日
岩手県水産技術センター
TEL0193-26-7919

1. 表面分布 (図1)

本県沿岸10海里以内の栄養塩 (NO₂₊₃-N) の表面分布は1から7 μg/Lであった。

なお、採水は漁業指導調査船岩手丸により、0、5、10、30海里地点で10月2日から10月5日に行った。

2. 10m以深の分布 (図2、図3、図4)

本県沿岸10海里以内では、黒埼定線で3から20 μg/L、トドヶ埼定線で2から108 μg/L、尾埼定線で1から42 μg/L、椿島定線で1から9 μg/Lの範囲であった。

2017/10 0 m

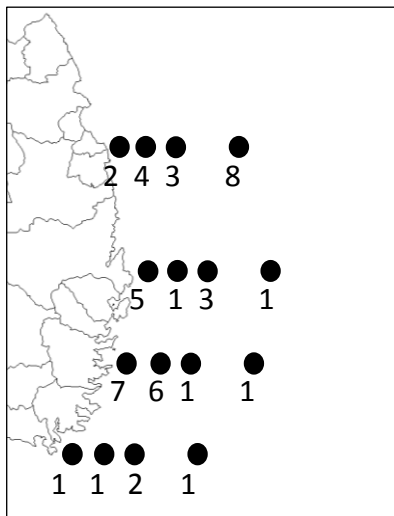


図1 表面の分布

2017/10 10 m

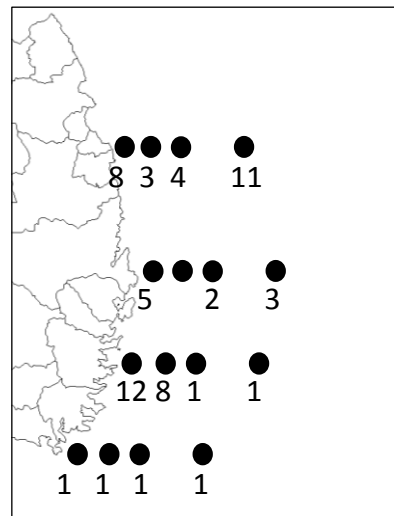


図2 10m深の分布

2017/10 30 m

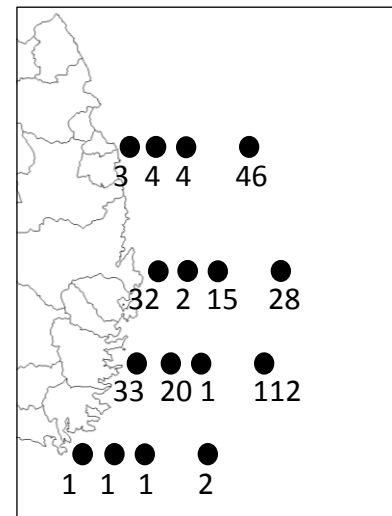


図3 30m深の分布

2017/10 50 m

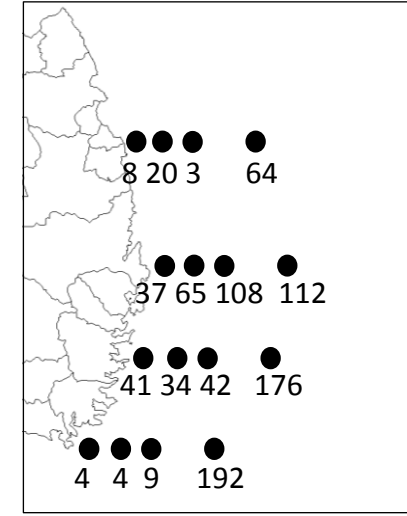


図4 50m深の分布

※背景地図にはCraft MAPを使用 (<http://www.craftmap.box-i.net/>)

【参考】

- ・栄養塩 (硝酸+亜硝酸態窒素NO₂₊₃-N) の単位はμg/Lで表す。
- ・10 μg/L以下でワカメの芽落ちの危険がある。
- ※農林水産省「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」による。